

3月のほけんだより

「雪が解けると何になりますか？」という問いかけに2つの答えがあります。一つは「水になる」。もう一つの答えは「春になる」。雪が解け、動物や植物がいつせいに動き出す時期です。みなさんも4月から進学、進級と新しいスタートが切れるように、今から準備を始めましょう。

2月の保健室来室状況

内科的53名、外科的37名 合計90名

2月後半から花粉症の症状（くしゃみ、鼻水、鼻づまり、目のかゆみ）での来室が多くなりました。花粉の多い日は、①晴れて気温が高い日 ②風が強く、空気が乾燥している日 ③雨上がりの次の日です。それぞれ内服薬や点鼻薬、免疫療法をしている人もいることでしょう。1日も早く治まるといいですね。

厚生省は、（条件はありますが）3月13日からマスクの着用を屋内・屋外を問わず、個人の主体的な選択を尊重し、着用は個人の判断に委ねる方針を決定しました。これから一層自分の体調に気を遣っていかねばなりません。特に3年生は、3月7～8日に県立一般、16日に卒業式が控えています。最後まで笑顔で中学校生活が遅れるよう気を付けましょう！



インフルエンザ出席停止期間（目安表）									
		発症～登校可能になるまで							
		0日目	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
症状①	発症後1日目に解熱した場合	発熱	解熱（熱が下がる）	解熱後1日目	解熱後2日目				
		出席停止						登校可能	
症状②	発症後2日目に解熱した場合	発熱	発熱	解熱（熱が下がる）	解熱後1日目	解熱後2日目			
		出席停止						登校可能	
症状③	発症後3日目に解熱した場合	発熱	発熱	発熱	解熱（熱が下がる）	解熱後1日目	解熱後2日目		
		出席停止						登校可能	
症状④	発症後4日目に解熱した場合	発熱	発熱	発熱	発熱	解熱（熱が下がる）	解熱後1日目	解熱後2日目	
		出席停止						登校可能	
症状⑤	発症後5日目に解熱した場合	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	解熱（熱が下がる）	解熱後1日目	解熱後2日目
		出席停止						登校可能	

※「発症後5日間、かつ、解熱後2日が経過するまで（幼児は3日間）自宅待機」になっています。

3月3日は「耳の日」



生徒指導通信より

～やってやれないことはない、やらずにできるわけがない～



最後の月に感謝を礼儀で示す☆彡

あつという間に3月になりました。長く通信を書かずに申し訳ありません。久しぶりですが、子どもたちの様子を紹介したいと思います。

先週、今週で各学年、朝の時間に学年集会が行われました。中身は最後の締めくくり、そして次のスタートに向けて。僕は、3年生に所属していますので、3年生の集会では話をするのですが、今回は時間を頂いて、2年生の集会でも話をさせていただきました。授業もいけない2年生ですが、話をしっかりと聞いている姿、学年集会に臨む姿に、最高学年に向けての覚悟が見えたように思いました。

3年生では、「最後まで応援されて、目標とされる卒業生」と最後のスローガンを確認しました。今まで、多くの功績を残してくれた3年生です。最後の最後まで、その大きな背中を後輩に見せ続けてほしいです。

そんな、今週だったのですが、集会を受けて、そうやって最後の姿を見せようとしてくれています。朝、僕は学校の前の横断歩道に旗を持って立っていることが多いのですが、最近は、バケツとヒバサミを持って、落ちていたゴミを拾うこともあります。先日も、そうやってゴミを拾いながら、横断歩道に向かっていると、3年3組の小玉彩葉さんが「おはようございます。ありがとうございます。」と声をかけてくれました。

「ありがとうございます。」と言われたのは、初めてでした。自分が落としたゴミではない、自分の家のゴミではないものに「ありがとうございます。」と言える心に感激しました。自分の学校だという自覚や自分の学校を創り上げる使命感、責任感のようなものを、その姿から強く感じました。なかなか持てる心ではありませんよね。校長先生がいつも横断歩道に向かう僕に「ありがとうございます。」と言ってくださるのですが、小玉さんの想いは、校長先生と同じものなのです!! そう考えると、本当にすごい!! もう校長先生です（笑）!! 僕も見習わなければと、勉強させてもらいました。また、そんな生徒がいる今の吾田中を誇らしく思います。この吾田中の誇りを、みんなが受け継いでほしいなと思います。

また、その日、横断歩道に立っていると、駐輪場からガシャガシャンと大きな音が聞こえました。誰かが、自転車を倒したんだなと、しばらくして見に行くと、案の定、3年生の自転車が数台倒れていました。それをせっせと直しているのが、3年1組の門川柊貴君、高田笑美さん、平本実花鈴さん、2年2組の福井芽李さんでした。この中の誰かが倒したんだらうと思ったのですが、確認すると、バランスを崩した自転車が倒れたところに、たまたま出くわしたとのことでした。

そんな、倒れた自転車をせっせと直す、彼らの姿に美しさを感じました。そんな温かい心が、それこそ学校を創っているのだと誇らしく思いました。また、3年生3人は、倒れた自転車の近くに自転車をとめようとしていたので、手助けがしやすかったと思うのですが、2年生の福井さんは、徒歩通生なので、ホント偶然倒れた自転車のそばを通りかっただけだったのです。そこで、足をとめて、3年生と一緒に自転車を動かして、僕が現場に着くころには、スッと立ち去っていました。カッコいい!! 正しい事を堂々と、躊躇なく、見返りを求めずやれるその姿にまたまた感激です!

いつも、子どもたちには話をするのですが、締めくくりは、「感謝と礼儀」。今までのことを振り返り、いろいろな人に感謝の気持ちを持ち、それを礼儀で示すことが大事だと思います。しかし、そんなこと僕に言われなくても子どもたちは分かっている、それをしっかりと表現してくれているのです。吾田中生、素晴らしい! そして、この通信を目にした更なる吾田中生が、もっともってそういった姿を見せてくれることを期待しています!